

慢性腎臓病患者における栄養状態と臨床アウトカムとの関連性の検討

1. 研究の対象

2015年1月1日～2019年12月31日の間、当院腎臓内科に紹介となった方のうち、18歳以上85歳以下で、検尿異常あるいは腎機能障害を認めた患者さん

2. 研究目的・方法

腎臓病では、低栄養や筋肉量の減少が高頻度におこり生命予後の悪化と関係していることが報告されています。いっぽう、そのメカニズムについては十分に解明されていません。本研究の目的は、腎臓病患者さんの生命予後と関連する栄養状態のマーカーを検討することです。

本研究では、対象の患者さんの採血などの検査結果や画像など電子カルテ上にある過去の診療情報を用いて生命予後との関係などを検討します。研究期間は、病院長許可日から2023年1月1日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

- ・患者背景：性別、年齢、合併症、内服薬、血圧値、身長、体重
- ・血液学的検査：白血球数、Hb値、血小板数
- ・血液生化学検査：Na、K、Cl、Ca、Pi、TP、Alb、AST、ALT、ALP、 γ -GTP、LDH、TC、HDL-C、LDL-C、TG、BUN、Cr、eGFR、CRP、pH、HCO₃、BE
- ・尿検査：蛋白、潜血、NAG、ベータ2-ミクログロブリン 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：磐田市大久保512番地3

磐田市立総合病院 腎臓内科 深澤洋敬 電話番号 0538-38-5000

研究責任者：上記